

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平4-292387

(43) 公開日 平成4年(1992)10月16日

(51) Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 6 6 B 5/00	F	7814-3F		
3/00	T	7814-3F		
	P	7814-3F		
	G	7814-3F		
	F	7814-3F		

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 4 頁)

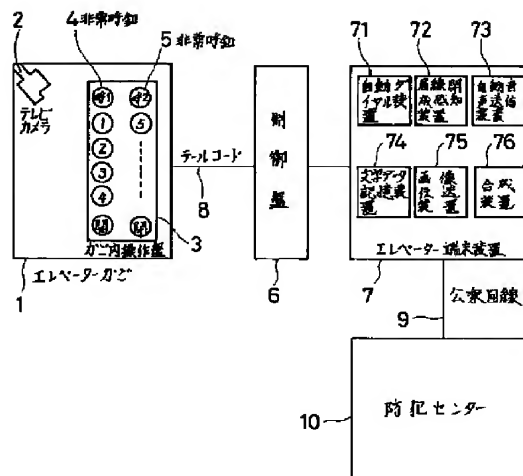
(21) 出願番号	特願平3-57040	(71) 出願人	390025265 東芝エレベータテクノス株式会社 東京都品川区西五反田7丁目9番5号 (成栄ビル)
(22) 出願日	平成3年(1991)3月20日	(71) 出願人	000003078 株式会社東芝 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地
		(72) 発明者	勢田 尚功 東京都品川区西五反田七丁目9番5号 東芝昇降機サービス株式会社内
		(72) 発明者	東 芳貴 東京都府中市東芝町1番地 株式会社東芝府中工場内
		(74) 代理人	弁理士 鈴江 武彦

(54) 【発明の名称】 エレベータ防犯装置

(57) 【要約】

【目的】 かが内の犯罪の様子と犯罪の生じた位置を外部の防犯センター等にすばやく知らせることができ、かが内犯罪にすばやく対応できるエレベータ防犯装置を得る事にある。

【構成】 エレベータかが内操作盤に設置された非常通報手段が操作される事により、外部の防犯センターに公衆回線を介して自動的にダイヤルする自動ダイヤル手段と、局線が閉成した事を感じずる局線閉成感知手段と、前記局線閉成感知後自動的に音声データを流す自動音声送信手段と、前記かが内の状態を撮影し、画像データを出力する撮影手段と、この撮影手段で撮影されたかが内の画像データと予め登録された文字データを合成する合成手段と、この合成手段で合成された合成データを前記公衆回線を介して前記外部の防犯センターの受信装置に送信する信号伝送手段とを備えたもの。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 エレベータかご内操作盤に設置された非常通報手段が操作される事により、外部の防犯センターに公衆回線を介して自動的にダイヤルする自動ダイヤル手段と、局線が閉成した事を感知する局線閉成感知手段と、前記局線閉成感知後自動的に音声データを流す自動音声送信手段と、前記かご内の状態を撮影し、画像データを出力する撮影手段と、この撮影手段で撮影されたかご内の画像データと予め登録され前記非常通報手段が操作されたかご位置の所在を表す文字データを合成する合成手段と、この合成手段で合成された合成データを前記公衆回線を介して前記外部の防犯センターの受信装置に送信する信号伝送手段と、を備えたことを特徴とするエレベータ防犯装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、エレベータかご内にて起こる犯罪を防止可能なエレベータ防犯装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来、エレベータかご内の犯罪防止する方式として以下に述べるものがある。

(1) 夜間かごを各階毎に停止運転する方式。

(2) かご内に、テレビカメラを設置し、管理人室等で監視する方式。

(3) かご内に設置されている非常呼釦を押す事により、エレベータ監視センターと通話ができるようにした方式。

程度である。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記の(1)の方式では、防犯対策としてのアピールが少なく、(2)の方式は、管理人が常時監視している必要があり、(3)の方式は、エレベータ乗客の中には、住所やマンション名等を覚えていない、又は知らない者が多い為、犯罪の起こっている場所を伝える事ができない、等の問題がある。

【0004】そこで、本発明は、かご内の犯罪の様子と犯罪の生じた位置を外部の防犯センター等にすばやく知らせることができ、かご内犯罪にすばやく対応できるエレベータ防犯装置を提供することを目的とする。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は前記目的を達成するため、エレベータかご内操作盤に設置された非常通報手段が操作される事により、外部の防犯センターに公衆回線を介して自動的にダイヤルする自動ダイヤル手段と、局線が閉成した事を感知する局線閉成感知手段と、前記局線閉成感知後自動的に音声データを流す自動音声送信手段と、前記かご内の状態を撮影し、画像データを出力する撮影手段と、この撮影手段で撮影されたかご内の画像データと予め登録され前記非常通報手段が操作されたかご位置の所在を表す文字データを合成する合成手

段と、この合成手段で合成された合成データを前記公衆回線を介して前記外部の防犯センターの受信装置に送信する信号伝送手段とを具備したものである。

## 【0006】

【作用】本発明は、かご内に犯罪が発生した際、エレベータかご内に新たに追加された非常通報手段が操作されると、自動的にダイヤルし、音声データにより「マンション名、住所」等を知らせ、同時にエレベータかご内の状態の画像と「マンション名、住所」等の文字データの合成データを、外部の警察署、消防署等の防犯センターの駐在員に、すばやく伝えることができ、これによりかご内犯罪にすばやく対応できる。

## 【0007】

【実施例】以下、本発明の実施例について図面を参照して説明する。図1は、本発明の一実施例に係るエレベータ防犯装置のブロック図である。図1において、1はエレベータかご、2はエレベータかご1内の状態を映す撮影手段例えばテレビカメラ、3はエレベータかご内操作盤、4は図示しないエレベータ監視センターに通じる非常呼釦、5は外部の警察署、消防署等の駐在員のいる防犯センター10に通じる非常呼釦、6はかご1からのテールコード8を介して電氣的に接続されたエレベータ制御盤、7はエレベータかご内インターホンと、公衆回線9の中継をするエレベータ端末装置である。

【0008】エレベータ端末装置は、前述のかご内操作盤3に新しく追加された非常呼釦5を押すことにより防犯センター10にオートダイヤルする自動ダイヤル装置71例えば特公昭59-45596号公報で開示されているものと、局線が閉成したことを感知する局線閉成感知装置72例えば特公昭59-45596号公報で開示されているものと、この装置72が局線閉成感知後、予め、エレベータ端末装置7内のROM(読み出し専用メモリ)内に登録されている「マンション名、住所」等の非常呼釦5が操作されたかご位置の所在を表す音声データを送信する自動音声送信装置73例えば留守番電話と、テレビカメラ2による画像データに、文字データ記憶装置74により記憶された「マンション名、住所」等の文字データを合成する画像合成手段76と、この画像合成手段76で合成された合成データを公衆回線9を介して防犯センター10に伝送する画像伝送装置75例えばテレビ電話からなっている。防犯センター10にはテレビ電話等の画像受信装置を有している。

【0009】次に、以上のように構成された本実施例の動作を説明する。いまかご内において、犯罪が生じてかご内乗客が非常呼釦5を押すと、エレベータ端末装置7に有する自動ダイヤル装置71が動作し、これにより予め記憶された発報先である防犯センター10へダイヤルする。これと同時にエレベータかご1内の状態がテレビカメラ2により撮影されはじめる。そして、発報先である防犯センター10において、受話機がとられると局線

3

が閉成される。これを、局線閉成感知装置72により感知し、エレベータ端末装置7内のROMに登録していた「マンション名、住所、階床」等の音声データが、自動音声送信装置73により、公衆回線9を通して防犯センター10に伝えられる。ROM内に登録された「マンション名、住所、階床」等が設定回数流されると音声データ送信を一次中断し、テレビカメラ2によって撮影された画像データと住所、マンション名、階床等、予め登録されていた文字データを合成し、図2に示した様な画像データ11を、画像伝送装置75により、公衆回線9を通して防犯センター10に伝送され、防犯センター10内に有する画像受信装置により一定時間受信し、防犯センター10内のモニタに映される。一定時間後、再び音声データを流し、音声データ、画像データの順で設定回数、送信される。これによって、防犯センター10に駐在している駐在員がかご内犯罪にすばやく対応することができる。

【0010】以上に述べたように、エレベータかご内1に防犯センター10に通報する非常呼鈴5を設置し、防犯センター10と制御盤6の間に、エレベータ端末装置

4

7を設置することにより、かご内犯罪に対応する時間が短縮される。さらに、音声データによる通信の為、住所やマンション名を知らない乗客が乗っていたとしても、正確にセンター駐在員に伝えることが出来、画像データを利用した事により密室のかご内の様子を知られる事が出来る。

【0011】

【発明の効果】本発明によれば、かご内の犯罪の様子と犯罪の生じた位置を外部の防犯センター等にすばやく知らせることができ、かご内犯罪にすばやく対応できるエレベータ防犯装置を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

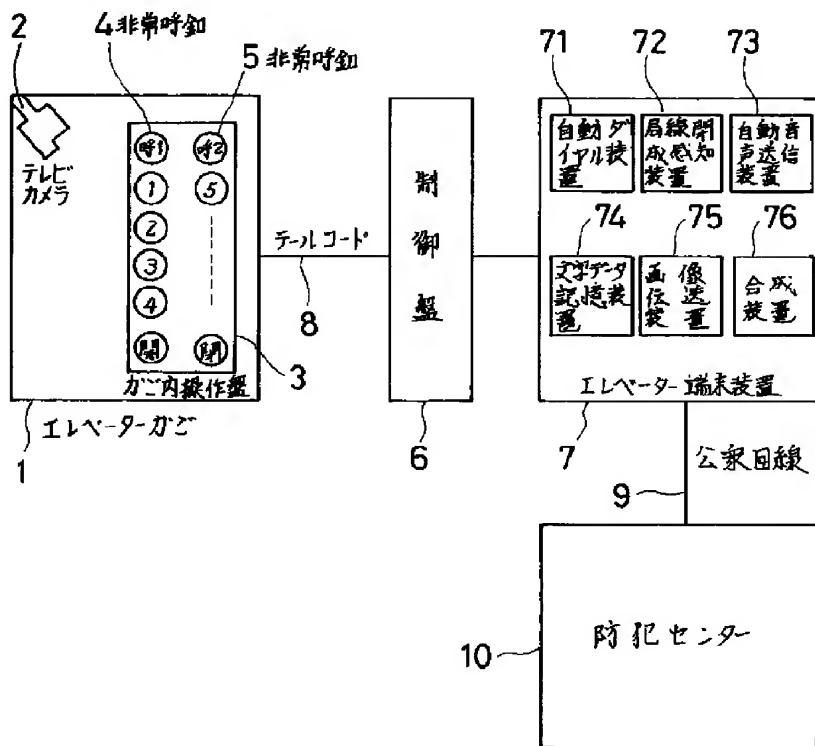
【図1】本発明によるエレベータ防犯装置の一実施例の概略を示すブロック図。

【図2】同実施例の防犯センターでモニタされる画面の一例を示す図。

【符号の説明】

1…エレベータかご、2…テレビカメラ、4…非常呼鈴、5…非常呼鈴、6…制御盤、7…エレベータ端末装置、8…ケーブルコード、9…公衆回線、10…防犯センター。

【図1】



【図2】

